



2010年9月23日

みなさん、こんにちは。ちょっとご無沙汰しておりました。その間に猛暑は去り、朝夕は秋の風吹く季節になりました。文化博物館では、絵本原画展が開催中です。

● 絵本のよみきかせ会がありました

9月4日より開催中の『元永定正・中辻悦子絵本原画展』でふたりの出品作家の絵本のよみきかせ会が、20日(月)体験学習室で行われました。

連休最後の日ということで来館していた方々40数名が参加。元永定正さんの絵にアメリカ文学者の金関寿夫さんがことばをつけた『カニ ツンツン』や、最近ハードカバーで再版された(保育所等へ限定販売)中辻悦子さんの『あるひ そらからさんかくが』などの絵本をボランティアの井上さんが読み始めると、子ども達はジッと見入っていました。

中辻悦子作『よるのようちえん』には、夜の幼稚園に不思議な子どもたちが登場しますが、「そっとさん、すっとさん、さっとさん……みんなでなんにん？」という場面を読むと、「何人やろお・・・」と数える子もいました。

9月25日(土)にも、今回と同じく午前10時30分よりよみきかせ会を予定していますので、小さなお子さんのいらっしゃる方は、ぜひお越しくださいね。



よみきかせの様子

● 9月26日はミニコンサートを予定、ご観覧は平日がおススメです

開催中の絵本原画展では、関連イベントとして、ミニコンサートを予定しています。

日時：9月26日(日)午後2時～(約30分) 会場(予定)：2階会議室

出演：井上佳那子(Vn)、秋田紗奈江(Va)、佐野里穂(Fl)

曲目：夢をかなえてドラえもん、赤とんぼ、クインテットのテーマ 他

今回は、ロビーに作品の展示があるため、会場がいつもと異なりますのでご注意ください。

今回の展覧会は、絵本の原画が主な出品ですが、元永定正さん中辻悦子さんの作品はカラフルな色づかい、ユニークな形と遊び心のある作品で子どもだけでなく大人も楽しめる作品です。起き上がりこぼしのオブジェやルーレットなど触れる作品もあります。平日、子ども達は学校や幼稚園がありますが、大人の方には平日がおススメです。開館時間は、午後6時30分(入館は30分前まで)です。



● 次回は、パレットの展覧会？！

10月9日(土)より秋季特別展『描くひみつ、画家のすがお ―パレットと絵画の展覧会』が、始まります。会期中は無休です(月曜日も開館します)。

油絵の創作に欠かせないパレットは、絵具を作品へと変える創作の舞台であり、そこには画家の素顔と表現の原点を見ることができます。

今回の秋季特別展では、財団法人笠間日動財団の協力により、そのパレットコレクションから、ピカソやマティス、梅原龍三郎、林武、兵庫ゆかりの画家である小磯良平、伊藤清永、金山平三など41名の国内外の著名な近現代作家のパレットを、作品とあわせて展示致します。



宮本三郎 パレット

会期：10月9日(土)～11月7日(日) 会期中無休

開館時間：午前9時30分～午後6時30分(入館は、閉館の30分前まで)

ただし、金曜・土曜日に限り午後7時30分まで開館

観覧料：大人 1,000円、大・高生 700円、 中小生 500円

20名以上の団体は2割引、高年手帳(65歳以上)・障害者手帳の提示で半額

【関連イベント】 イベントは参加無料(要観覧券)

○講演会「巨匠達のパレット秘話」

10月11日(月・祝)午後2時～午後3時30分

定員80名(10月1日午前10時～電話受付 先着順)

講師：長谷川徳七氏(日動美術財団理事長、日動画廊社長)

長谷川智恵子氏(日動美術財団常務理事 日動画廊副社長)



東郷青児 パレット

○講演会「画家のパレットからなにがわかるか？」

10月23日(土)午後2時～午後3時30分

定員80名(10月1日午前10時～電話受付 先着順)

講師：森田恒之氏(国立民族学博物館名誉教授)



熊谷守一 パレット

○学芸員による展示解説

10月17日(日)、24日(日)、31日(日)、11月7日(日)午後2時～(30分程度)

○子どもワークショップ「パレットに絵をかこう！」

10月30日(土)午後2時～午後3時

対象：小学生以上 定員20名(10月1日午前10時～電話受付 先着順)

○ロビーコンサート

10月16日(土)、11月3日(水・祝)午後2時～(30分程度)

出演：コンソラーレ(ボーカルソプラノ&ギターソプラノ)